

閲覧室アンケート結果概要（平成 26 年度）

閲覧室内におけるサービスの向上及び改善を目的とし、利用者のニーズを把握するための手段として実施した。調査結果の概要について以下に示す。

① 回答数 147 件

② 実施期間（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

③ 属性について

- ・年 齢： 20 歳未満 0.7%、20 代 24.5%、30 代 19.7%、40 代 17.0%、50 代 13.6%、60 代 16.3%、70 代 6.1%、80 歳以上 0.7%、未記入 1.4%
- ・性 別： 男性 72.1%、女性 27.2%
- ・国 籍： 日本 95.2%、日本以外 3.4%、未記入 1.4%
- ・職 業： 教職 22.7%、学生 21.3%、団体職員・会社員 9.7%、公文書館・資料館・図書館、博物館等 8.7%公務員 8.7%
- ・来館目的： 学術調査研究 36.9%、論文執筆 23.9%、趣味・歴史等への関心 16.5%
- ・目的達成の成否： はい 74.0%、いいえ 6.8%、未記入 19.2%
- ・来館頻度：初めて 42.9%、年に数回 27.9%、数年に1, 2回 15.6%
- ・館を知ったきっかけ： 当館 HP25.9%、知人から聞いた 21.0%、公文書館・資料館・図書館・博物館 15.4%、論文等で 14.2%、
- ・資料を知ったきっかけ： 来館前に DA を見て 52.0%、知人等から聞いて 11.3%、来館前に論文等を読んで 9.6%、来館後閲覧室で DA を検索して 7.3%、来館前に他の公文書館・図書館・博物館で 6.8%

④ 主な意見、要望等（自由記述欄コメント）

○開館日について

- ・月 1 回の土曜日の閲覧、大変とは思いますが継続して頂けると助かります。
- ・やはり土曜開館は必要。平日休んでの利用は大変。
- ・開館時間に関しても同様だが、土曜開館は重要だと思う。
- ・閲覧室は平日しか開いていないので来たことがなく、初めて閲覧室を利用できた。土曜日の利用ももう少し回数を増やしてほしいと思う。
- ・従来、平日開館のみであったが、国立国会図書館のように、土曜開館、月曜休館という

方式に変えてほしい。

○デジタルカメラによる撮影について

- ・自分でデジカメ撮影が可能な点は非常にありがたいです。(遠方在住なので頻繁に通えないため) また、古書もほとんど当日申込みですぐ閲覧できるのは嬉しいです。
- ・史料をその場で撮影させていただけるのはこの上ない環境です。

○職員の対応について

- ・毎回、丁寧な対応をして頂き、ありがとうございます。
- ・初めての来館でしたがスタッフの方が親切に対応して下さいました。
- ・職員の対応がとても親切でうれしいです。今後もこのように続けてほしい。物腰もやわらかい。
- ・初めての利用の為、利用方法等わからなかった。今回、不明箇所は教えていただいたので、次回からはスムーズに作業ができるだろう。

○資料の取扱いについて

- ・取扱いが雑な人を見かけるときがあります。
- ・資料の取り扱い方についての簡単なガイダンスの実施、書庫の内部の見学ツアーの実施なども、多くの利用者にとって有益で関心をひくと思う。古文書の雑な取り扱いによる劣化が進むことへの懸念がある。

○デジタルアーカイブについて

- ・デジタルアーカイブで見られる資料が今後も増えるとうれしいです。
- ・古書もほとんど当日申込みですぐ閲覧できるのは嬉しいです。欲をいえば、デジタルアーカイブの画像公開をもっと点数を増やしてほしい。

○施設・設備について

- ・室内持込み用のビニール袋は、もう少し丈夫で持ちやすい方がよい。
- ・空調が直にあたり、寒く感じました。

○その他

- ・バックヤードツアーや公文書の紹介(展示だけでなく講座的なもの)、古書取扱いのレクチャー等あると、利用者の理解やマナー向上につながるのでは、と思います。
- ・当館そのものの問題ではないかもしれませんが、要審査のものが多すぎる。
- ・史料の修補がされていることに気付きました。史料の出納用の箱が用意されることがあり、大事にされていると思いました。